

第1号
平成21年
9月

同窓会だより

山梨高等学校同窓会発行

会長あいさつ

『同窓会だより発行にあたって』

同窓会長 丸山 正一

本校は大正6年(1916年)に創立され、本年度で93年目を迎えました。この長い歴史と伝統の中で、27,000名の卒業生の皆様方は、国内外において大いに活躍されており、喜ばしい限りであります。そんな中で同窓会についてもっと知りたいと思っておられる方が多いという声の中で、このたび「同窓会だより」を発行することに決めました。同窓会の状況をいろいろな角度から紹介し、会員の皆様方の御意見や御要望を頂きながら、より充実した同窓会作りをしていきたいと思っております。



校長あいさつ

山梨高校校長 五味 一仁

不順な天候のため例年になく短い夏でしたが、梨窓会の会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしのことでしょうか。昨今の経済情勢、衆議院選挙の慌ただししい社会情勢の中にもかかわらず、本校への母校愛に満ちた御支援を深く感謝いたします。学校では長い夏休みも終わり、2学期がスタートしたところです。早くも3年生は進路実現に向けて邁進しているところです。1、2年生は学校の中核として学業に部活動にと励んでおります。

梨窓会の諸先輩の応援のもと、生徒達の活躍にご期待下さい。会員の皆様の益々の御清栄をお祈りしております。



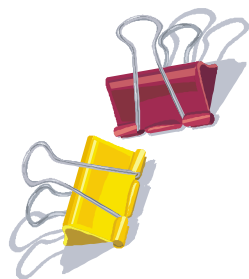
『平成21年度同窓会総会並びに懇親会』

実行委員長 廣瀬 かほる

4月29日(祝)、恒例の山梨高等学校同窓会総会並びに懇親会が開かれました。

朝から晴れ渡り、今年度当番幹事として準備を進めてきた、昭和41・61年度卒業の我々としては、天気が後押ししてくれている様な清々しい気持ちのスタートとなりました。校門を入り梨窓ホール前では、梨高茶道部の皆さんが心をこめてお茶のおもてなしをしてくださいました。平成16年落成の素晴らしい体育館で、旧本校職員・同窓会役員など来賓や大勢の同窓生の出席の中、平成21年度総会が行われました。第2部は、梨高吹奏楽部と音楽部の発表で、吹奏楽の素晴らしい演奏に目頭を押さえる場面もありました。また、音楽部の合唱では、人数は少ないものの心をこめた歌声に感動し、拍手が鳴り止みませんでした。現役梨高生から多くの元気をもらいました。その後、会場を梨窓文化創造館(通称:梨窓ホール)に会場を移し、懇親会が開かれました。久しぶりに級友に会い、あちらこちらで歓声が上がります。今年の懇親会は歓談する時間をたっぷりということ計画したところ、「ゆっくりご馳走を頂いたり、話したりできた」という感想をいただきました。山梨高女と山梨高校の校歌をともに歌いながら、高校時代を懐かしく思い出し、また“母校よ益々栄あれ”と願い合唱しました。

最後に、41年度卒の応援団長指揮の下、実行委員も法被を身に着け応援歌と「フレー!フレー!」のエールを行った時は、割れんばかりの拍手と大合唱となりました。この校舎で過ごした同窓生が、時を越えてひとつの場に集う、真に素晴らしい一時になった様な気が致します。「梨高同窓会、永遠なれ!」



山梨高校だより

器械体操部 1年 小池 里美

先日はお祝いを頂き、ありがとうございました。

私は、和歌山県で行われたインターハイに参加しました。インターハイでは、290人中83位という結果でした。これからもいろいろな試合に出て、良い成績がとれるように精一杯がんばりたいです。

美術部 3年 矢崎 春香

この度は、お祝いを頂きありがとうございました。

私は7月27日から3日間、三重県で開催された全国高校総文祭に出場してきました。そこでは全国の選ばれた高校生の作品を見て回ったり、またその高校生たちとボックスアートを制作するという交流会にも参加してきました。このような経験を経て、美術に対する気持ちがさらに大きくなりました。とても充実した3年間であり、同窓会の皆様にも感謝しています。どうもありがとうございました。

同窓会支部だより

御坂支部長 斉藤 春美

御坂支部では、毎年3月の第4土曜日に支部総会を行います。

1年間の本会での活動報告があり、その他議題が終わり、懇親会では、近況報告をしたり学生時代の思い出話に花が咲き、楽しい一時を過ごし、最後に校歌を合唱し、散会となります。

このところ、会員の高齢化に依る退会者の増加、若い人の未加入などで会員数の減少が続いています。これからも、会員相互の親睦を図りながら、少しでも良い方向に進めるように活動を続けていきたいと思えます。

最後になりましたが、梨窓会の益々のご発展をお祈りいたします。

石和支部長 赤尾 和子

秋の気配が漂い始めました。同窓会の皆様はどんな夏を過ごされたのでしょうか。恙なくお過ごしのこととご推察いたします。

2年1期の支部長の役を4月にお引き受けして、例年4月に開く石和支部定期総会の諸準備に取り掛かりました。冊子は4枚綴りの大変薄いものですが、120部作りしました。町内の公民館を借り、新旧役員6名、80代の先輩も加わり、印刷、折り込み、ホチキス綴じを一気に仕上げ総会を待つばかりになりました。4月21日、参加者は20名でした。式次第により約1時間の議事後は、会員さんの琴演奏、「花」「涙そうそう」「千の風になって」など歌いながら、親睦を深め合いました。退会者の微増、入会の減少と大きな課題を背負いながら、同窓生のお宅を回って減少に幾らかでも歯止めをかけたい、意識継続の活動を進めて参りたいと思っております。

東京支部長 雨宮 道子

60歳の方に幹事をしていただき、その前後の方に協力していただき、4月12日に東京支部総会を開きました。五味校長、丸山会長、内藤先生、榎田先生に来ていただきました。総会の後の懇親会では、皆様にスピーチをしていただきました。高校時代の思い出、趣味、仕事、今取り組んでいることなどを生き生きと語っていただきました。どの方の話も魅力的で、刺激を受けました。その折、会員の方が主催する音楽会のPRがありました。その方から「音楽会には大勢の方が来てくれることになり、梨窓会の輪が広がり力強い。」とのお便りをいただきました。先日は、その折参加した狛江に住む年代の違う3人が集まり、食事をしながら「狛江の老人のためのボランティアをしたいね。」ということになりました。点の存在から面になりたい。総会を通して。

甲府支部長 菊島 史子

2年に1度の甲府支部総会が6月27日、湯村常盤ホテルにて開催されました。顧問様の祝辞の中で支部発足時のご苦労と熱い思いが語られました。今回卒寿を迎えられる方、7名にお祝いの品をお届けして大変喜ばれました。中庭での記念撮影に続いて応援歌を歌った直後、先輩役員の「フレーフレー山梨」の発声には、はからずもエール交換となり会場に笑顔と拍手が溢れ感動の時が流れました。午後は、根津記念館を訪れ館内説明を受けた後、母校音楽部の合唱を堪能し後輩との楽しい交流の一時を過ごしました。

なお、資料としての冊子を400部作成し全員に配布しました。



役員

顧問 村田 政子 ・ 古屋 純子



会長 丸山 正一

参与 降矢 美佐夫 ・ 丸山 とみ子

副会長 佐野 知都子
前嶋 宇夕子
岩崎 一恵
雨宮 道子
高橋 文子

山梨市支部 雨宮 悦子
鈴木 歌子
五味 敏恵
鈴木 康子
長田 ひろみ
古屋 幸子
平野 千つる

牧丘支部 武藤 昌子
芳賀 美奈子
日野原 郁子
間瀬 朝子

三富支部 日原 貴美保

峡北支部 飯野 初子

八代支部 矢崎 圭子
向山 和子

監事 吉原 五十鈴子
広瀬 ひとみ
芦沢 みほ子

塩山支部 古屋 初子
広瀬 ちづ子
三科 典子

東京支部 雨宮 道子
堀江 五十鈴

春日居支部 芦沢 みほ子
小川 きみ子
佐藤 鈴江
佐久間 正美
窪田 恵美子

甲府支部 菊島 史子
雨宮 登美子
望月 孝子
落合 節子
山形 洋子
石原 英子
平野 婦美子

勝沼支部 内田 ますみ
三森 園子
内田 多津美
秋山 梅花

一宮支部 里吉 敦子
山下 恵子
相河 英子

御坂支部 斉藤 春美

大和支部 三枝 すみ彖